

厚生労働省「介護ロボットの普及拠点事業」

介護ロボット栃木フォーラム2019

開催趣旨

日本の高齢化は世界に類を見ない速度で進行し、どの国も経験したことのない超高齢社会を迎えています。こうした状況下で、介護分野の人材不足が指摘されており、さまざまな機関でロボット技術の導入促進が図られています。

本フォーラムでは、介護ロボットに関する施策や活用事例を紹介するほか、実際にロボットを体験できる展示や試用貸出の受付も実施いたします。

皆さまのご来場をお待ちしております。（※介護事業者以外の方もご参加いただけます）

開催日時

2019年12月24日(火)
11:00～15:30

会場

栃木県青年会館 コンセーレ
〒320-0066 栃木県宇都宮市駒生1丁目1-6

参加費

無料

主催

介護ロボットの普及拠点事業事務局

詳細・来場登録はWEBサイトから

<https://kaigo-robotforum.jp/>



プログラム

■介護ロボット 体験展示 11:00～15:30

8機種以上の介護ロボットを展示する予定です。

また同時に、出展企業が取り扱う介護ロボットを貸し出しする「試用貸出受付」を行います。

【展示機種例】

- 移乗支援 ●移動支援 ●排泄支援 ●見守り支援 ●入浴支援 ●機能訓練支援
- 服薬支援 ●認知症セラピー支援 ●介護業務支援(掃除、洗濯、調理、記録等) ●その他

■シンポジウム プログラム 13:15～14:50

13:15～13:55	<p>講演① 「介護ロボットってご存じですか？」</p> <p>富山大学大学院 理工学研究部 教授 中島 一樹 氏</p> <p>【講演概要】 60カ国以上の言葉を理解したうえで物事を自分で判断し、10万馬力で世界を駆け巡る——そんな「鉄腕アトム」のような介護ロボットの登場は少し先になりそうです。 本講演ではなぜ介護ロボットの開発が遅れているのか、どこが難しいのか、また、なんとかここまで来た介護ロボットの最新情報についてお話しします。</p>
13:55～14:35	<p>講演② 「ICTを活用した業務の効率化と自立支援のためのデータ活用」</p> <p>(株)サンケイビルウエルケアウエルケア 運営支援部 自立支援教育課 課長 根岸 広英 氏</p> <p>【講演概要】 介護ロボットや福祉用具は、利用者のより良い生活を支援するために活用することで初めて価値が生まれるのではないかと考えます。 本講演では老人ホームでICTを導入し、記録業務などの効率化を図るとともに、得られたデータを用いて要介護状態改善のためのケアに活用した事例などについてお話しします。</p>
14:35～14:50	<p>「平成30年度介護ロボットのニーズシーズ連携協調協議会事例報告」</p> <p>栃木県介護ロボットニーズシーズ連携協調協議会 委員長 仲田 和恵 氏</p>

※当日お席をご用意できない可能性がございますので、来場者登録をお願いいたします。

※予告なくテーマ・登壇者が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

お問い合わせ先

日刊工業新聞社 介護ロボットの普及拠点事業事務局

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL:03-5644-7227(受付時間10:00～17:00)

E-mail:kaigo-robot@media.nikkan.co.jp